



株式会社 キングジム

2024年 6月期

第1四半期決算要約資料

2023年10月31日 (火)

■ 連結損益計算書概要

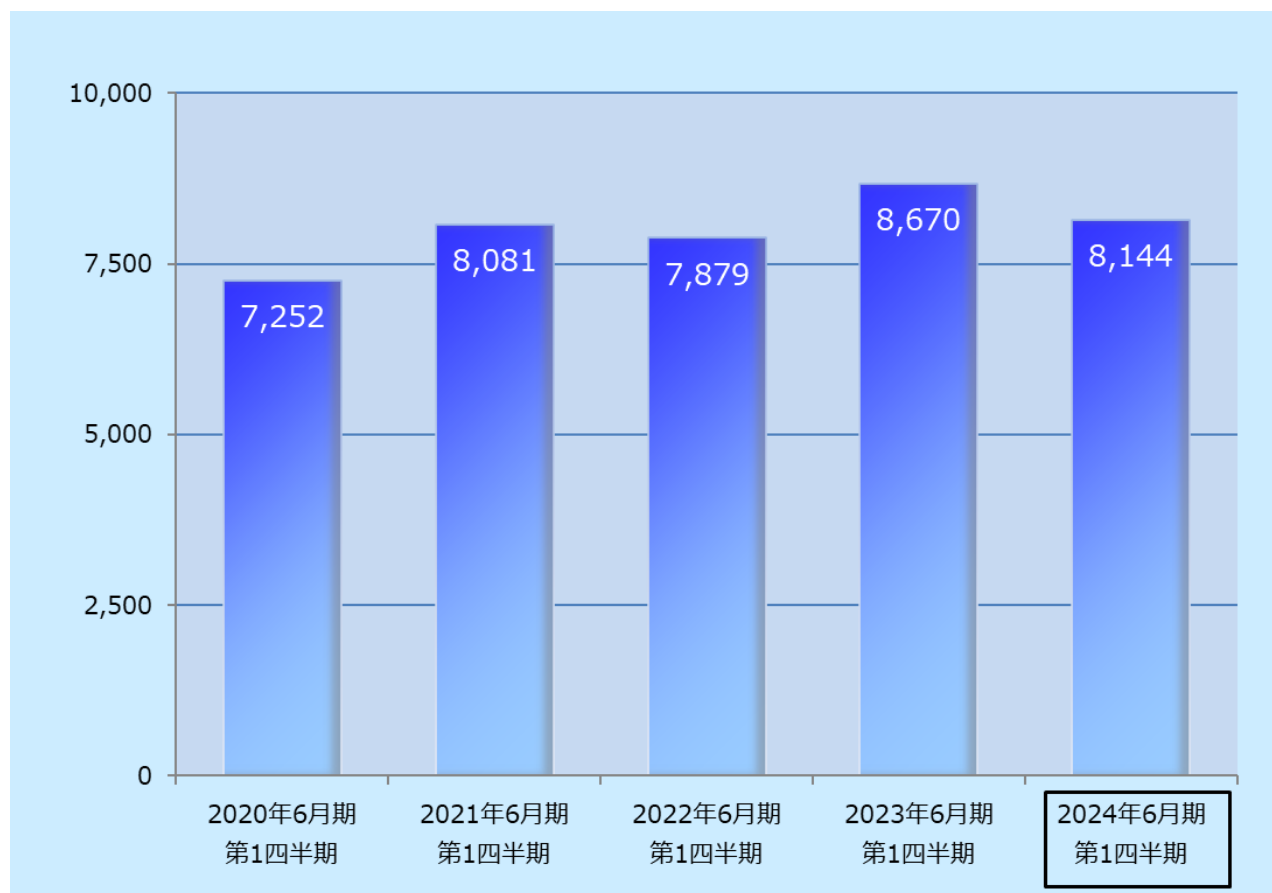
2024年6月期第1四半期は、減収減益。

売上高：前年同期に対して6.1%減。
各利益：営業利益以下で損失を計上。

(単位：百万円)	2023年6月期第1四半期		2024年6月期第1四半期		対前年同期	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	8,670	100.0%	8,144	100.0%	-526	-6.1%
■ 売上総利益	3,232	37.3%	3,191	39.2%	-41	-1.3%
■ 販管費	3,319	38.3%	3,579	44.0%	+260	+7.8%
■ 営業利益	-87	-1.0%	-388	-4.8%	-301	—
■ 経常利益	34	0.4%	-215	-2.6%	-250	—
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	-52	-0.6%	-229	-2.8%	-176	—

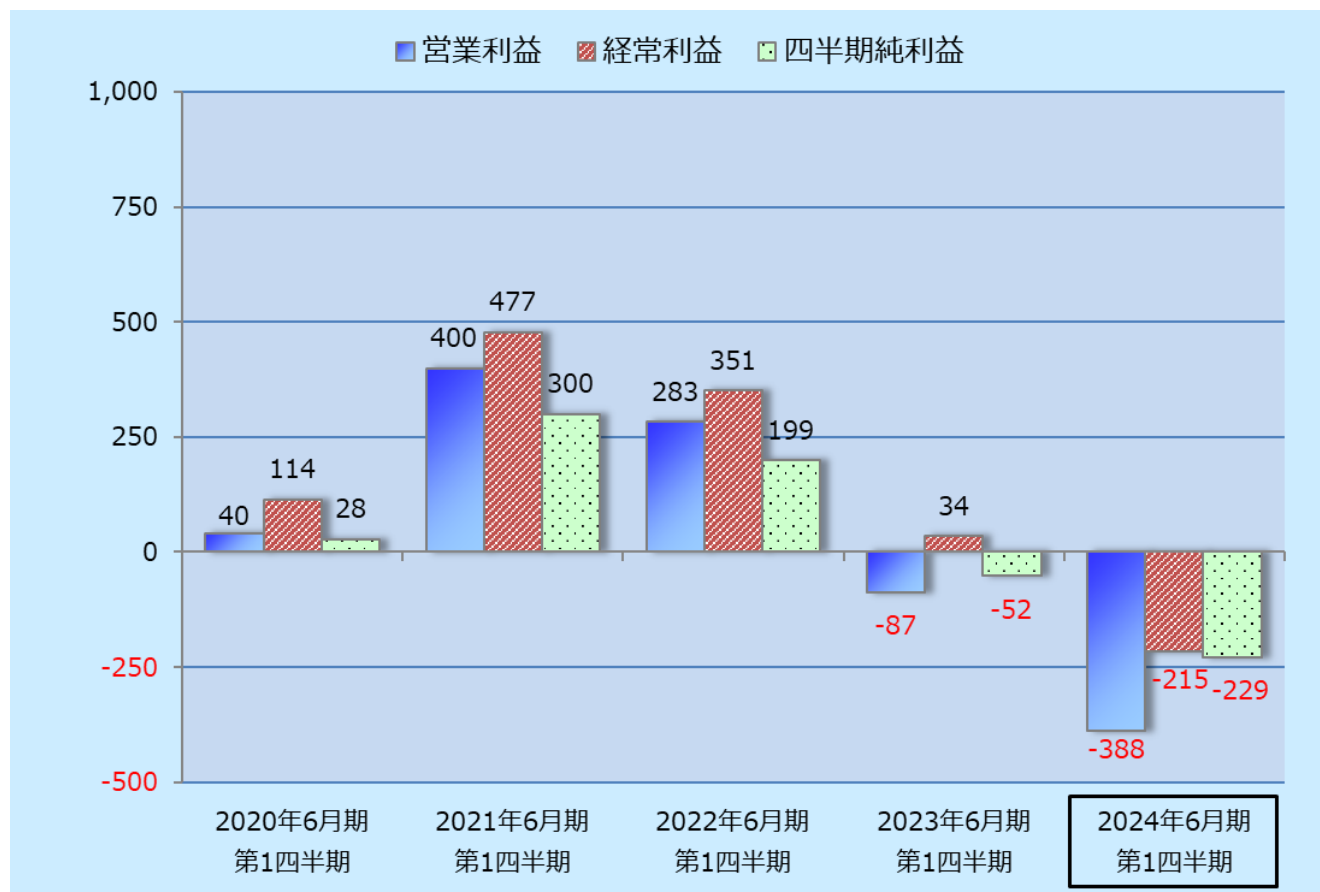
■ 連結売上高推移

- ・ 2023年2月に吸収合併した(株)エイチアイエムの売上寄与もありEC事業が伸長したものの、前年同期に対して6.1%減。



■ 連結利益額推移

- ・ 価格改定による原価率の改善があった一方、円安進行により大きな改善とはならず、販管費の増加もあり、営業利益以下で損失を計上。

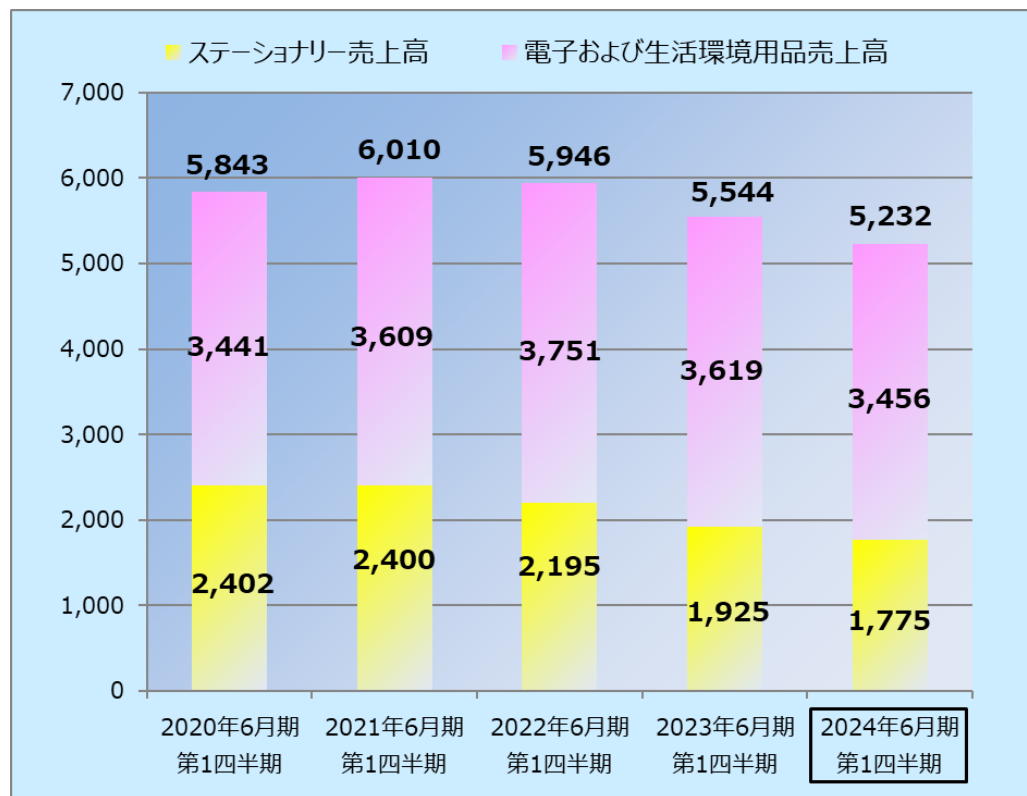


■セグメント別 売上・営業利益推移

文具事務用品事業

・売上高：5,232百万円
(前年同期比5.6%減)

⇒「テプラ」や手指消毒器「テツテ」の販売減などの影響。



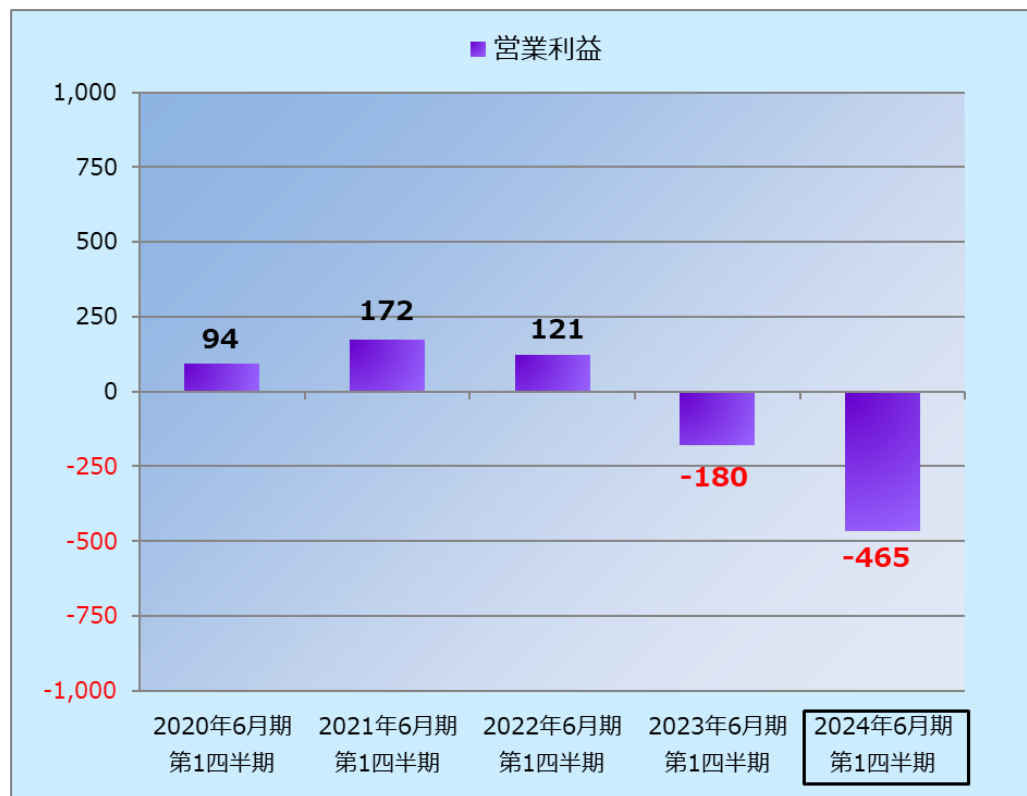
(単位：百万円)

■セグメント別 売上・営業利益推移

文具事務用品事業

- ・営業損失：465百万円
(前年同期は180百万円の営業損失)

⇒価格改定による原価率の改善があったものの、
販管費等が増加。



(単位：百万円)

■セグメント別 売上・営業利益推移

インテリアライフスタイル事業

・売上高：2,912百万円
(前年同期比6.8%減)

⇒(株)ぼん家具：

主力の収納用品は堅調な売上を維持した一方で、
テーブル・デスクなどの大型家具が低調。

ライフオンプロダクツ(株)：

社名を冠した新プロダクトブランドを発売。

(株)ラドンナ：

主力のキッチン家電の販売が鈍化した一方で、
夏季商材が家電量販店を中心に好調。

(株)アスカ商会：

主要な小売店や前期好調だったフォトスタジオ
関係も前年実績割れ。



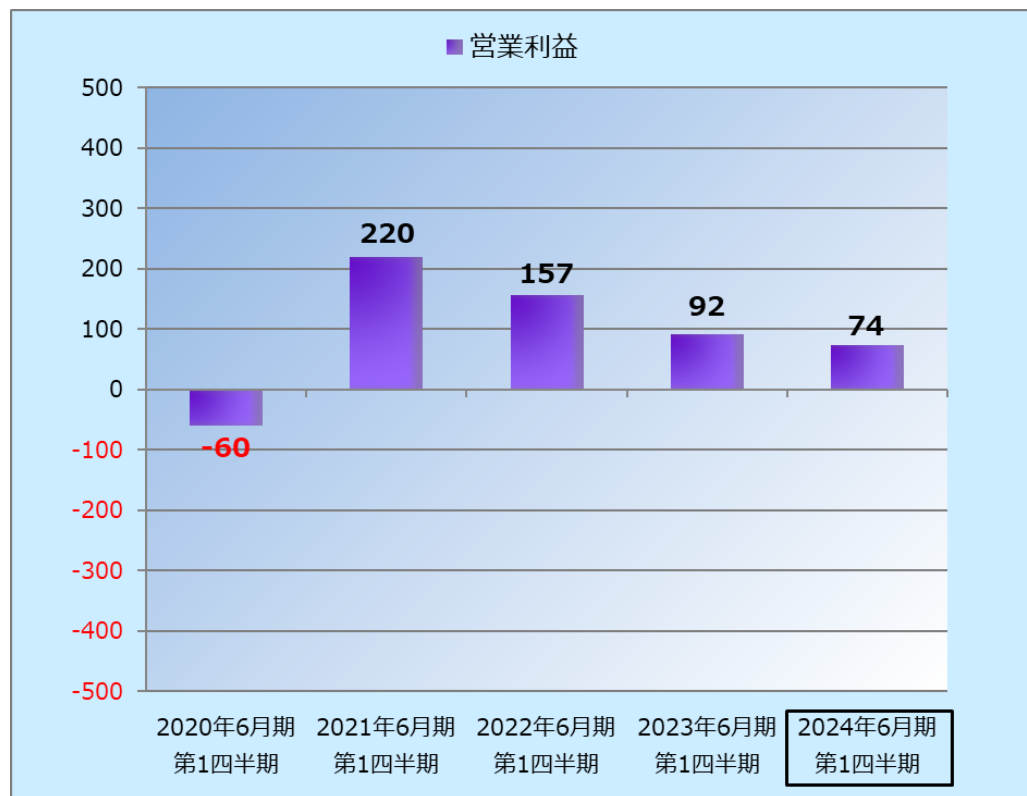
(単位：百万円)

■セグメント別 売上・営業利益推移

インテリアライフスタイル事業

- ・営業利益：74百万円
(前年同期比19.7%減)

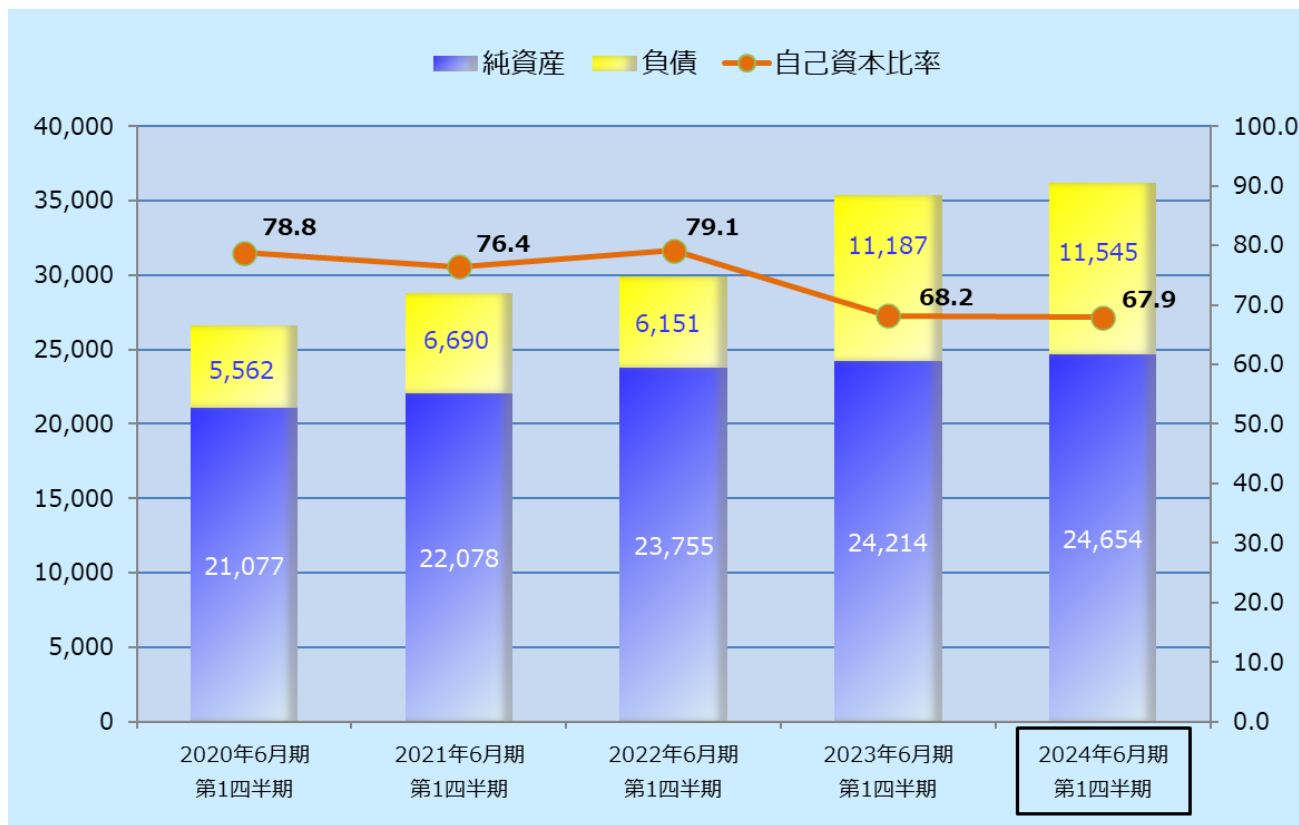
⇒値上げ効果や新製品の導入で原価率はやや改善したものの、売上減の影響が大きく減益。



(単位：百万円)

■ 連結 B / S および自己資本比率推移

- ・ 総資産：36,199百万円（前年同期差 +797百万円）
⇒現金及び預金が減少した一方で、
商品及び製品、投資有価証券、のれんが増加。
- ・ 純資産：24,654百万円（前年同期差 +439百万円）
- ・ 負債：11,545百万円（前年同期差 +357百万円）
⇒運転資金需要による短期借入金が増加。
- ・ 自己資本比率：67.9%（前年同期差 -0.3pt）



2024年6月期 通期業績予想

2024年6月期 通期連結業績予想

※2023/10/31付で2024年6月期 通期・第2四半期（累計）の業績予想および「第10次中期経営計画」の最終年度の計画値を修正。

(単位：百万円)	2023年6月期		2024年6月期		対前年	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	39,393	100.0%	40,000	100.0%	+606	+1.5%
■ 営業利益	368	0.9%	0	0.0%	-368	-100.0%
■ 経常利益	637	1.6%	280	0.7%	-357	-56.1%
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	419	1.1%	260	0.7%	-159	-38.1%

以下の施策等により業績の向上を目指す
 すが、円安の進行によるコスト上昇の影響を見込み、増収減益の予想。

・「成長分野への注力」と「基盤事業の更なる強化」の方針のもと、文具事務用品事業・インテリアライフスタイル事業の両事業において、新製品開発と需要の掘り起こしにより企業価値の持続的な向上を図る。

2024年6月期 通期セグメント別業績予想

(単位：百万円)	2023年6月期		2024年6月期		対前年	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	39,393	100.0%	40,000	100.0%	+606	+1.5%
文具事務用品事業	25,933	65.8%	26,600	66.5%	+666	+2.6%
電子および生活環境用品	16,863	42.8%	17,100	42.8%	+236	+1.4%
ステーションナリー	9,069	23.0%	9,500	23.8%	+430	+4.7%
インテリアライフスタイル事業	13,460	34.2%	13,400	33.5%	-60	-0.4%
■ セグメント利益	368	0.9%	0	0.0%	-368	-100.0%
文具事務用品事業	-20	-0.1%	-300	-0.8%	-279	—
インテリアライフスタイル事業	370	0.9%	290	0.7%	-80	-21.8%

・成長分野
 オフィス・生活環境用品やインテリアライフスタイル事業の分野を中心に新製品投入を積極的に行う。

・基盤事業
 「テプラ」の認知拡大・用途提案を目的とした販促・広告施策等を実施。

※注：セグメント利益については、各事業では「セグメント間取引調整前の数値」を記載し、合計は「セグメント間取引調整後の数値（営業利益）」を記載しております。

2024年6月期 第2四半期（累計）業績予想

※2023/10/31付で2024年6月期 通期・第2四半期（累計）の業績予想および「第10次中期経営計画」の最終年度の計画値を修正。

2024年6月期 第2四半期（累計）連結業績予想

(単位：百万円)	2023年6月期 第2四半期		2024年6月期 第2四半期		対前年同期	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	18,582	100.0%	18,000	100.0%	-582	-3.1%
■ 営業利益	-274	-1.5%	-540	-3.0%	-265	—
■ 経常利益	-109	-0.6%	-300	-1.7%	-190	—
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	-197	-1.1%	-200	-1.1%	-2	—

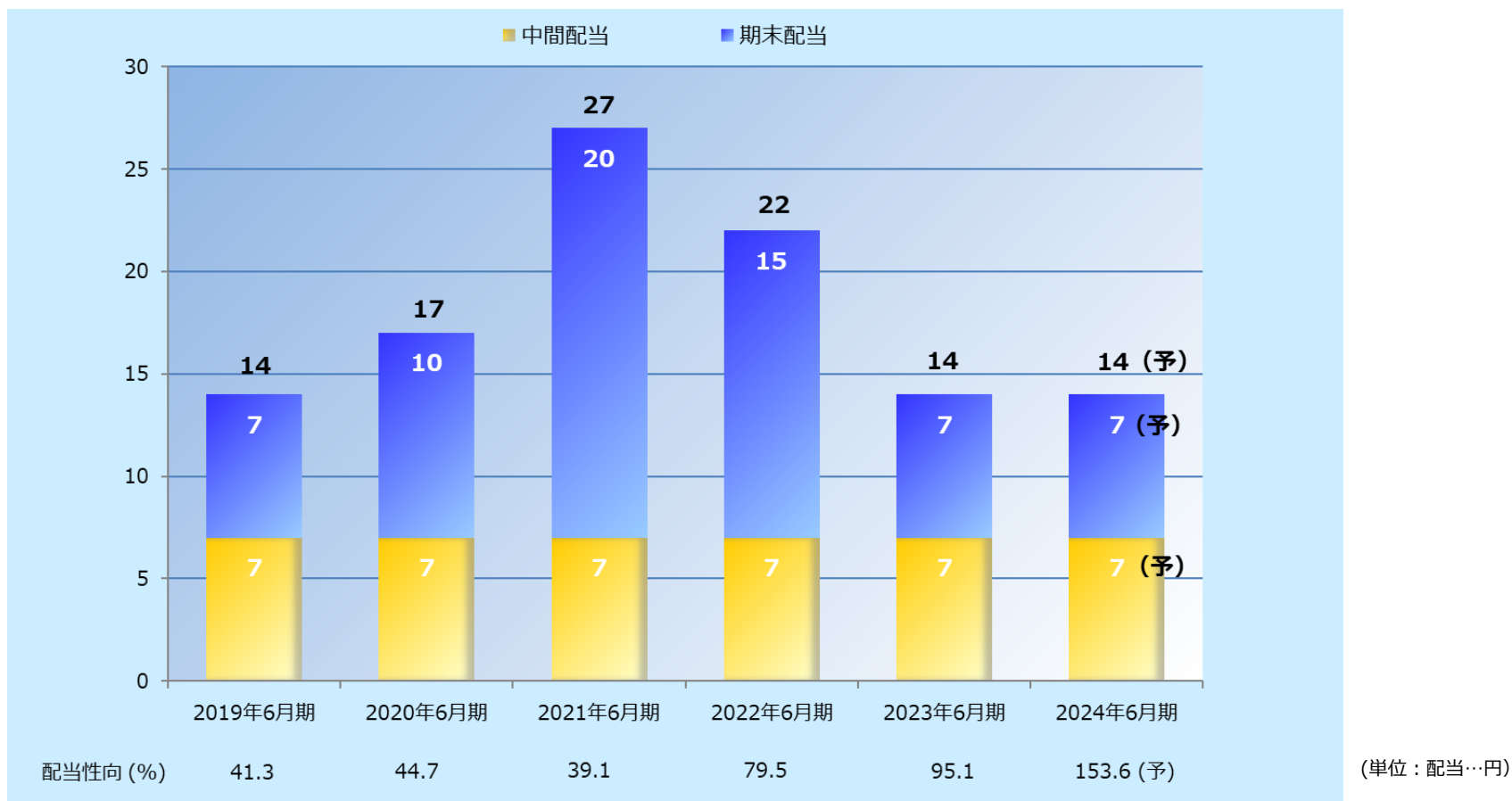
2024年6月期 第2四半期（累計）セグメント別業績予想

(単位：百万円)	2023年6月期 第2四半期		2024年6月期 第2四半期		対前年同期	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	18,582	100.0%	18,000	100.0%	-582	-3.1%
文具事務用品事業	11,961	64.4%	11,700	65.0%	-261	-2.2%
電子および生活環境用品	7,802	42.0%	7,600	42.2%	-202	-2.6%
ステーショナリー	4,159	22.4%	4,100	22.8%	-59	-1.4%
インテリアライフスタイル事業	6,620	35.6%	6,300	35.0%	-320	-4.8%
■ セグメント利益	-274	-1.5%	-540	-3.0%	-265	—
文具事務用品事業	-456	-2.5%	-730	-4.1%	-273	—
インテリアライフスタイル事業	172	0.9%	190	1.1%	+17	+10.3%

※注：セグメント利益については、各事業では「セグメント間取引調整前の数値」を記載し、合計は「セグメント間取引調整後の数値（営業利益）」を記載しております。

■ 配当方針

配当性向の基準を40%とし、安定配当することを目指す。



おどろき、快適、仕事と暮らし



本資料に記載している業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。